



留学体験談「私の目的」

「英語で英語を理解して、自分の意見を言えるようにする！」

★先輩体験談：斎藤 ましろさん【留学先：カナダ グレースベイ高校】 H28高



●きっかけ

高校生のうちから本場の英語に触れて語学力を伸ばしたいと思い、カリキュラムに留学のある高校を選びました。

●準備で力を入れたこと

留学先の州や地域についての情報収集です。特に、歴史や有名なものなどの下調べに力を入れました。お陰で留学先での会話のネタには困りませんでした。

●達成目標

「英語で英語を理解して、自分の意見を言えるようにする！」

先に留学経験がある友人に「英語で英語が理解できた」と言われ、留学前は正直意味が分かりませんでした。実際に留学して3か月が過ぎた頃、友人が言っていた事の意味が理解でき、言葉では言い表せない達成感を感じました。

●思い出

実際に自分の目と肌で異文化を体験できたことが、とても心に残っています。特にキリスト教を信仰する人が多い地域だったので、イースターやクリスマス、ニューイヤー等のイベントをホストファミリーと一緒に体験できたことはよい思い出です。英語には日本にはない発音が沢山あり、現地では苦勞をしました。ただ、留学に来なければ自分が正確な発音をできない事に気付かなかっただすし、ホストファミリーに正しい発音を教えてもらった事で語学力が飛躍的に上達しました。



ロブスターが有名なカナダ！



ホッケーが大好きなカナダ人友達と観戦に行きました

「世界を自分の目で見て確かめる」

★先輩体験談：高野 恭平さん【留学先：ロンドン大学大学院&リバプール大学】 H30大



●きっかけ・達成目標

大学では医学を学び、私は病院の中で産婦人科医師として働いていました。ただ、人の健康は病院で完結するものではありません。そこで、病院の外の生活がいかに私達の健康に影響を与えるかを学ぶため、ロンドン大学熱帯医学大学院とリバプール大学でそれぞれ1年間、公衆衛生学を専攻しました。留学前は日本での臨床経験しかありませんでしたが、この留学の経験で、海外での臨床経験をはじめとして、今後の研究に役立つような視野がかなり広がったと感じています。

●留学経験はどのように社会の中で役立っているか

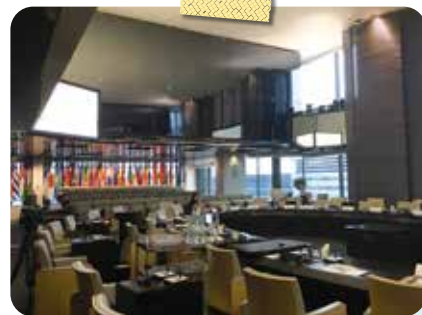
この留学をきっかけに、実体験を積み重ねることでしか手に入らないものを得ました。実際に世界の文化を見て、世界の人たちの声を聞いて、自分なりの世界観を確立できたように感じています。

留学後、欧州開発復興銀行に勤務し、銀行がお金を貸すことで、間接的にどれだけ人の健康を守れるかを評価する仕事をしています。

現在は日本に来る移民に提供されている医療に興味を持ちはじめ、今後は移民の方へのケアを行う活動を考えています。

●これから留学する後輩へメッセージ

留学する意義は、知識でも語学でもありません。それらはインターネットからいくらでも学ぶことができます。皆さんはご両親や先生からたくさんの大切なことを教わってきたと思います。でも、世界から見れば、それらは偏見に満ちたものかもしれません。真実はあなた自身で確かめて来てください。きっと更に面白いことがあなたを迎えてくれると思います。



欧州開発復興銀行ロンドン本部にて

